

国語科学習指導案

尾道市立瀬戸田小学校
授業者 秋山 ひとみ

1 日 時 平成〇〇年〇月〇日（〇） 第〇校時

2 学 年 第1学年〇組 〇名

3 場 所 〇年〇組教室

4 単元名 いろいろなじゃんけんについてはなしあおう「じゃんけん」

5 単元について

- 本単元は、学習指導要領の「A 話すこと・聞くこと（1）ウ身近な事柄について、話題に沿って、話し合うこと。」をねらいとしている。この「話し合い」とは、形式的なものではなく、話し手と聞き手とが相互に入れ替わりながら、一対一もしくは少人数で、知らせたいことや分かり合いたいことについて話し合うといった言語活動であるにとらえる。一人一人の児童が話題に興味や関心をもち、相手の話題からそれないように話したり、自分の分らないことを聞き直したり尋ねたりするなどの活動を行うことになる。

教材文で取り上げられている「じゃんけん」は、児童が日常の生活の中で何度も経験した遊びであり、児童の興味や関心が高まる話題である。児童は、教材文からじゃんけんの仕組みを読み取り、それをもとに自分たちでじゃんけんのやり方を考えて、互いに教え合っていく。その過程の中で、話題からそれないように話したり、分らないことを聞き直したり尋ねたりすることができる。

- 児童は、4月に「うれしいひ」「はきはきあいさつ」「おはなしききたいな」という教材を通して、相手に分かるように話をしたり、興味をもって話を聞いたりする学習をしてきた。5月の「はなしたいなききたいな」では、自分の好きなことや好きなものを紹介し合う活動を通して、「尋ねたり応答したりすること」「友だちの話を聞くこと」という言語活動を行なった。6月「きいてきいて よんでよんで」では、「自分が体験した事などについて話をすること」「友だちの話を聞くこと」の言語活動を行なった。入門期のこれらの学習により、児童は、話し方・聞き方の基本的な姿勢を習得することができた。9月に行なった意識調査の結果を以下に示す。

質 問	4	3	2	1
あい手のかおを見て、はなしをしています。	17	7	1	0
あい手にきこえるこえで、はなしをしています。	17	6	2	0
あい手にわかりやすいはやさで、はなしをしています。	22	2	1	0
さいごまで、はなしをだまってきいています。	18	6	1	0
はなししている人のほうを見て、きいています。	21	2	2	0
あいづちをうって、きいています。	18	6	1	0

4 とてもあてはまる 3 あてはまる 2 あまりあてはまらない 1 あてはまらない

2 学期には、国語科の学習をはじめ、さまざまな学習の中で、自分が体験したことを相手に分るように順序を考えて話をしたり、友だちの話を聞き、分らないことやもっと知りたいことを尋ねたり、応答したりする活動を行ってきた。このことにより、時間や行動の順序に従って話をすることや、話し手が伝えたいことは何なのかを意識して聞くことができるようになってきた。しかし、お互いの考えを知りあったり、分り合ったりするために、話し合いを行なった経験は少ない。今後、身近な話題について、自分の考えを明確にもち、話題に沿って話し合う力をつけていくことが必要である。

- 指導に当たっては、教材文からじゃんけんの仕組みを読み取り、それを活用して自分のじゃんけんを考えさせていく。その後、それぞれが考えたじゃんけんのやり方や勝ち負けの理由について、ペアで話し合い、お互いの考えたじゃんけんを楽しませていきたい。

教材文の読み取りの場面では、じゃんけんの仕組みを理解させるために、「○○は～を表します。」「○○は△△にかちます。」「～からです。」という文型に留意させる。

他の国のじゃんけんについて調べたり、自分でじゃんけんを考えたりする場面では、学んだ文型を活用し、勝ち負けの関係やその理由を明確にさせる。

話し合いの場面では、お互いの考えを分かり合うことができるようにさせるため、話の順序に気をつけて話させたり、分らないことについて聞き返させたりする。

6 単元の目標

- じゃんけんの仕組みについて知り、自分たちで考えたじゃんけんについて話し合おうとしている。 (国語に関する関心・意欲・態度)
- じゃんけんのやり方や仕組みについて、話題からそれないように話し合うことができる。 (話す・聞く力)
- 書いてある事柄の順序に気をつけながら、じゃんけんの仕組みを読み取ることができる。 (読む力)
- 自分が考えたじゃんけんについて、主語と述語の関係に気をつけながら話をすることができる。 (言語事項)

7 単元の評価規準

ア 関心・意欲・態度	イ 話す・聞く力	ウ 読む力	エ 言語事項
・じゃんけんの仕組みについて知り、自分たちが考えたじゃんけんについて話し合おうとしている。	・じゃんけんのやり方や仕組みについて、話題からそれないように話し合っている。	・書いてある事柄の順序に気をつけながら、じゃんけんの仕組みを読み取っている。	・自分が考えたじゃんけんについて、主語と述語の関係に気をつけながら話している。

8 指導と評価の計画（全15時間）

次	時	児童の活動	評 価					評価方法
			関	話	読	言	評価規準	
第一 次	1 ・ 2	○ 今までにじゃんけんをした経験について話し合う。 ○ 教材文を通読し、学習計画をたてる。	◎	○			・じゃんけんに興味を持ち、教材文を読んだり、いろいろなじゃんけんについて調べたり、考えたりしようとしている。	行動観察 発言

第二次	3	○ 教科書 p.58 ~ p.5913 を読み、問いかけの文の内容を読み取る。			○	・問いかけの文の内容を読み取っている。	発言 ワークシート
	4・5	○ 教科書 p.5914 ~ p.60110 を読み、「グー」「チョキ」「パー」が表すものをとらえ、じゃんけんの勝負の仕組みを読み取る。			○	・「グー」「チョキ」「パー」のそれぞれが何を表し、どういう仕組みで勝負が決まるのかを読み取っている。	発言 ワークシート
第三次	6	○ 「てびき」をもとに、じゃんけんの勝負の関係やその理由について話し合う。	○	◎		・じゃんけんの勝負の関係について、相手に分りやすく話したり、分らないところを質問したりしている。	行動観察 発言
	7	○ インドネシアのじゃんけんについて、勝負の関係を読み取り、理由を想像する。			○	・インドネシアのじゃんけんについて、勝負の関係を読み取っている。	ワークシート
第四次	8・9	○ ほかの国のじゃんけんについて調べたり、自分でじゃんけんを作ったりする。	○			・じゃんけんに興味を持ち、ほかの国のじゃんけんを調べたり、自分でじゃんけんを作ったりしようとしている。	行動観察 ワークシート
	10	○ 文型にならって、調べたり作ったりしたじゃんけんの勝負の関係を文章に書く。	◎		○	・教科書の文型を参考にしながら、調べたり作ったりしたじゃんけんを紹介する文を書こうとしている。	行動観察 ワークシート
第五次	11	○ 調べたり作ったりしたじゃんけんを紹介する方法を考え、隣どうして紹介の練習をする。		○		・相手に分りやすくじゃんけんを紹介する方法について考えている。	行動観察
	12	○ 隣どうしてじゃんけんを紹介する練習をして、実際にじゃんけんをして楽しむ。(本時)		○		・隣の児童に、自分が調べたり作ったりしたじゃんけんの仕組みを分りやすく伝えている。	行動観察
	13・14	○ クラスの中で二人一組となり、順次相手を交替しながらいろいろなじゃんけんを紹介し合い、じゃんけんを楽しむ。	○	◎		・調べたり作ったりしたじゃんけんを、相手に分りやすいように紹介している。分りにくいところがあれば、質問をしている。	行動観察

	15	○ 自分がおもしろいと思ったじゃんけんのことを話し合い、自分が調べたり作ったりしたじゃんけんを振り返る。	○ ◎			・自分がおもしろいと思ったじゃんけんについて、話し合っている。	行動観察
--	----	--	-----	--	--	---------------------------------	------

9 本時の展開

(1) 本時の目標

- 調べたり作ったりしたじゃんけんについて隣どうして話し合い、じゃんけんを楽しむことができる。

(2) 観点別評価規準

- 隣の友だちに、自分が調べたり作ったりしたじゃんけんの仕組みについて分りやすく伝えている。

(3) 準備物 ワークシート ふりかえりカード 文型カード

(4) 学習の展開

学習活動	指導上の留意点	評価規準	評価方法
1 本時の学習課題を確認する。	しらべたり かんがえたりした じゃんけんを とんりの人に しょうかいして、じゃんけんを たのしもう。 【学習課題の明確化】		
2 教科書 p.63, p.64 を読み、話し合いの仕方を知る。	○ 「はなしあいのれい」をペアで役割を交替しながら読ませることにより、話し合いの進め方を具体的に知らせる。【モデリング】		・ 行動観察
3 隣の友だちと調べたり考えたりしたじゃんけんについて話し合う。	○ 教科書 p.64 下段の「はなしあうときに気をつけましょう。」を読ませ、話し合うときの注意点を確認させる。 ○ 掲示してある文型を参考にし順序に気をつけて、話をさせる。【定型文の提示】 ○ 相手の話をうなずきながら聞き、分らないことがあれば、質問するようにさせる。【スキルの活用】	・ 調べたり作ったりしたじゃんけんを、相手に分りやすく紹介したり、分らないところを質問したりしている。	

4 おたがいのじゃんけんを楽しむ。	○ おたがいのじゃんけんのルールを確認し合い，順番に楽しく遊べるようにする。	・ おたがいのじゃんけんを楽しんでいる。	・ 行動観察
5 本時の学習を振り返る。	○ ふりかえりカードを記入し，感想を交流させる。 【フィードバック】 【自己肯定感】		

ふりかえりカード

なまえ（ ）

きょうのめあて

しらべたり かんがえたりした じゃんけんを とりのの人に しょうかいして、
じゃんけんを たのしもう。

ふりかえり	ばっちり	まあまあ	もうすこし	ぜんぜん
じぶんのじゃんけんのしくみを，じゅんじょよくせつめいできましたか。				
ともだちのはなしをきいて，わからないことは，しつもんできましたか。				
おたがいのじゃんけんを楽しくすることができましたか。				
じぶんや ともだちの がんばったことや たのしかったことを かきましよう。				